

報道関係者各位

2013年9月17日  
一般社団法人日本集中治療医学会

**9月13日は世界敗血症デー  
(World Sepsis Day)  
世界に先駆けて  
世界敗血症デー2013in Japan 開催  
敗血症を克服した大仁田厚氏を招いてトークショー**

一般社団法人日本集中治療医学会（理事長 氏家良人：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 救急医学分野教授）は世界敗血症デーである2013年9月13日（金）に、「世界敗血症デー（World Sepsis Day）in Japan」を丸の内「KITTE」にて開催し、ローソク点灯セレモニーや、敗血症を克服したプロレスラー・元参議院員の大仁田厚氏とのトークショーなどを行いました。

ローソク点灯セレモニーでは、理事長の氏家良人氏、大仁田厚氏らが発症後4時間以内に治療を行えば救命率も高くなる、ということから4時間燃焼キャンドルをモチーフにしたオブジェに点灯しました。

また、トークショーでは大仁田厚氏は敗血症を克服した経験を語り、早期の発見・適切な治療体系が重要であることを改めて訴えました。

理事長の氏家良人氏は、この活動を通してオリンピックが開催される2020年までに敗血症に罹患した小児、新生児、成人の救命率を2012年の現水準より10%改善させることを目標としていると述べました。また、一般市民と医療従事者の「敗血症」に対する理解と認知度を高め、適切なケアが行われることの必要性を強調しました。

世界敗血症デーイベントはロンドン・北京など世界各国で開催されました。

— イベント概要 —

- 日時 2013年9月13日（金）15:55～16:40
- 場所 KITTE 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 1階アトリウム
- 進行
  - 1 ステージイベント  
15:55～ 主催者挨拶（日本集中治療医学会理事長 氏家良人）

- 16:00～ ローソク点灯セレモニー  
(登壇者：氏家理事長、他理事数名、  
ゲスト 大仁田厚氏 (プロレスラー・元参議院議員))  
フォトセッション
- 16:08～ トークショー① 敗血症とはどんな病気か？
- 16:23～ トークショー② 敗血症からの生還 (大仁田氏体験談)
- 16:38～ 終了予定

## 2 その他の実施プログラム

- 6:00～23:00 パネル展示 (敗血症とは、予防法など)、ローソクモニュメント展示
- 11:00～18:00 パンフレット配布

### ●敗血症とは？

敗血症は、感染に伴って全身に炎症反応がおこることを指します。その全身性の炎症反応が強いと、肺、心臓、腎臓などの臓器に障害を引き起こすことがあります。敗血症を発症して最初の1時間以内に診断・治療が行われた場合の救命率は80%以上ですが、6時間以上を経過してからの診断・治療では救命率は50%を下回るとされます。つまり、敗血症では、早期の診断と治療が必要とされます。罹患率は先進国において年に8-13%の割合で増加しています。

### ●世界敗血症デーとは？

Global Sepsis Alliance (GSA)は、敗血症を広く知ってもらうことを目的として2012年より毎年9月13日を「世界敗血症デー」に制定しました。2012年にはドイツ、イギリス、アメリカなど40カ国以上の国でイベントが開催され、発症後4時間以内に治療を行えば救命率も高くなる、ということから4時間燃焼キャンドルを使用し早期治療の必要性を訴えました。2013年は日本が世界一はやく本イベントを開催しました。

関連リンク： World Sepsis Day ホームページ : [www.world-sepsis-day.org/](http://www.world-sepsis-day.org/)  
一般社団法人日本集中治療医学会ホームページ : [www.jsicm.org/](http://www.jsicm.org/)